

電友会 会員の皆さんへ

ホームページ [Http://www.denyuhon.jimusho.jp/](http://www.denyuhon.jimusho.jp/)

平成 26 年度 /12月号

発行者 電友会本部
東京都新宿区新宿 3-19-2
NTT 東日本本社ビル内
TEL (03) 5359-6969
発行責任者 電友会本部常任理事
事務局長 白川 英俊



会員の皆さんへ

会員になつたきっかけは、皆が入っているので何となくとか、勧誘が断れなかつたとかの方がいるのではないかでしょか。

一旦加入されても行事に参加することもなく会費を年々支払うことに疑問を持たれる方もいらっしゃるのではないかと懸念されます。

ここで誰でも辿ってきた人と人とのネットワークをちょっと振り返ってみましょう。子供の時は家族や近所の友達に囲まれて育ち、学生時代は勉強仲間や遊び友達の輪が幾重にも広がり、仕事に就いては縦横の人との人のつながりに広く長く強く支えられてきました。さらに家族関係を豊かにする絆の形成に貢献してきました。充実した生活はこのネットワークをとおして楽しみ・学び・育つことから生まれるといわれております。

ところが長年にわたって築き上げたネットワークが退職を機に大きな影響を受けます。人によっては崩れてしまうこともあり、重大な損失を生じかねません。もちろん地域活動や趣味の同好会などの備えのある方もいらっしゃいます。

我々電友会の大きな役割はこの人と人とのネットワーク形成の舞台を提供することにあります。情報を交換し、ともに行動し、ともに楽しみ、時によつては悲しみを癒し、過去を思い出し、ひいてはより元気な明日を切り拓く、仲間がいることで広がる世界が生まれてきます。

すなわち電友会は会員自身のこのようなネットワークへの直接参加によって価値が生まれてくるもので、組織はその支援に徹しなければなりません。時の経過とともに会員の望むテーマや運営方法が変化していくことで、絶えず現在の活動を点検・評価し、よりよいものを見出していくことで応えていく必要があります。

そして活動の中心は会員自身です。またネットワークを作り育していくボランティア精神の發揮です。これまで電友会は地域貢献を主としたボランティア活動に積極的な成果を上げてきましたが、これに加えて会員相互の絆を強めるためのボランティア活動を柱に据えていきたいと思います。

どうぞ会員の皆様におかれましては身近なところから興味を持つて活動にぜひ参加していただきたいと思います。少なくとも一步でも二歩でもそれに近づけていきたいと思います。

電友会
会長
鈴木正誠

平成二十六年十一月二十七日

活動方針

近年、電友会の活動は広く展開してきており、会員サービスとして各種のサービスが用意されています。また地方本部・支部の発行による会報では、会員の近況、行事案内、健康情報など身近なテーマが満載されています。

なお、さらにこれらの充実を期して、結果的に会員の生活の満足度の向上に役立つ

そこで本部の役割は、地方本部・支部・会員の皆さんのお手伝いをすることになります。現在、電友会では地方本部・支部と一緒に、他の地域でも取り組める良い点や、逆に課題の

ある点を勉強するなどの活動を前進させる取組みの議論が活発になつてきています。

この動きをさらに進展させていくために、会の運営については役員の方たちだけではなく、より多くの会員の皆さんのお手伝いをいただきながら一緒に進めていきたいと考えます。

以上のことを踏まえて、全体会員が抱える共通する課題や参考となる事例について、触れてみたいと思います。今後、これらの進展を参考に地域の特性を生かした取組みが行われることを期待します。

ムページ等の活用を図つていただきたいと考えます。

③ 本誌に掲載されている「ボランティア活動」について、会員の中には地域の諸活動、NPOの活動、大学等における学習活動など、様々なグループに関わっている方々が多数おられます。また、電友会内部においては、サークル活動など様々なグループでボランティア活動はもとより、広がりを持った活動にも目を向けることで活性化が図れるものと考えます。

おり、会員サービスとして各種のサービスが用意されています。また地方本部・支部の発行による会報では、会員の近況、行事案内、健康情報など身近なテーマが満載されています。

④ 女性会員の活動の活性化は、今後の電友会の活性化のためには重要なことであり、各地方本部でも取組んでおりますが、本部としても全国レベルの女性フォーラムを実施し、今後の発展に向け女性会員の全国ネットワークの構築による情報交換の推進で活動の活性化に資することにしました。

3. 会員增强については、一義的には会員サービスの充実が最も重要なことがあります。また、会員のメリットの更なる施策の実態的退職予定者への入会勧奨の強化を図っています。

また、会員のメリットの更なる施策の実態的退職予定者への入会勧奨の強化を図っています。

以上、今後の方向感について述べました

が、課題も多く、また劇的な解決策を見い出せる訳ではありませんが、地方本部・支部・会員の皆さんの知恵を共有することで、皆

の活動がより活発に、より楽しくなるよう新たな一步を築いていこうではありませんか。

個人向けオートリースのリースdeマイカー

個人向けオートリースのリースdeマイカーなら
何から何まですべてコミコミで面倒な事は一切ありません。
毎月の支払いも定額だからラクラク安心です。



ご紹介特典!
お友達やご家族・ご親類の方を
ご紹介ください!

ご紹介いただいたお客様が成約された場合
QUO カード 5,000円分 プレゼント!

まずはお気軽にお問合せください。



0120-31-1190

<http://www.ncsol.co.jp/>

※ミスルくん保証とは、新車に慣れるまでの1年間、1事故に限り修理費を最大10万円まで保証するサービスです。自動車保険の等級落ちないので安心です。(四輪に限る)お支払いでリース料にはミスルくん保証、JAF費用、登録諸費用、納車費用、自動車取得税、自動車重量税、自賠責保険料、自動車税、車検費用、点検費用、付属品はプロアマット、サイバハイマー、メモリーナビゲーション+ETC(弊社指定)※リース終了時での予想車両売却額(残価)は消費税率別となっています。※ボーナス併用もできます。※リース料金は一例であり、地域により異なる場合がございます。

電話受付時間 9:00~17:30
※土・日・祝日、年末年始を除く
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。